

2021年12月22日

報道関係者各位

TQコネクト株式会社

入院中から退院後まで患者様をサポート

患者様と病院間の コミュニケーションツールとしての活用を検討

退院後のリハビリテーションや食事・運動のアドバイスも

TQコネクト株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：五木 公明）は、藤沢湘南台病院（所在地：神奈川県藤沢市肴倉 2345、院長：熊切 寛）に入院している患者様向けに「TQ あんしんタブレット」を提供する実証実験を始めましたのでお知らせいたします。患者様は「TQ あんしんタブレット」を活用することで、入退院時に必要な手続きなどの情報が得られるほか、退院後には運動、食事、生活習慣等の日常生活の助言から、メンタル面の相談を含めた社会復帰へのサポートまで幅広いサービスを楽しむことができ、病院とのコミュニケーションツールとしての役割を持たせます。

今後は今回の実証実験を踏まえ、全国の医療機関向けにサービスを展開するなど、検討を進める方針です。

【本実証実験の概要】

実施期間：2021年12月1日～2022年2月28日

実施場所：藤沢湘南台病院

【実施体制】

全体統括：TQコネクト株式会社

協力企業：藤沢湘南台病院

■ 提供する「TQ あんしんタブレット」

あんしんタブレットは、掲載されているサービスを利用することができます。サービスの中には、詐欺やトラブルへの対応、健康相談など、専門家に直接つながるサービスのほか、様々なWebサービス、例えば、自宅でできるエクササイズ動画の視聴、動画での料理レシピの提供、各種検索等があります。

タブレット操作の利用/習得をサポートすることで高齢者に対し、インターネットを活用して、社会とつながることの便利さや楽しさを体験して頂きます。



「hoam」 PE-PD0031

※「あんしんタブレット」は、アイラ株式会社が提供する「ささえiコミュニティ®」の専用端末「hoam®」のTQポータルサービスにて利用する際の名称となります。

※「ささえiコミュニティ®」及び「hoam®」は、アイラ株式会社の商標です。

■ 長期ビジョン「GROUP VISION 2030」の取り組みテーマとSDGs

東急不動産ホールディングスグループは、2021年に長期ビジョンを発表しました。「WE ARE GREEN」をスローガンに、誰もが自分らしく、いきいきと輝ける未来を実現します。価値を創造し続ける企業グループをめざして、重視する社会課題から抽出した6つのテーマに取り組み、SDGsの達成に貢献していきます。

本リリースにおける取り組みテーマ（マテリアリティ）

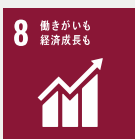
多彩なライフスタイルをつくる

ウェルビーイングな街と暮らしをつくる

デジタル時代の価値をつくる

多彩な人財が活躍する組織風土をつくる

貢献するSDGs



東急不動産ホールディングスグループ「GROUP VISION 2030」について

<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/group-vision-2030/>

本件に関するお問い合わせ先

TQコネクト株式会社 担当：江部

TEL：050-3486-3509／E-mail：contact@tqconnect.co.jp